

■プラン名

「情報Ⅰ」の実践的活用と個別最適な学びを実現するITパスポート講座

■企業名

ヒューマンアカデミー株式会社

■このプランは、事業計画書の以下の項目に対応しています

1. 情報Ⅱ等の教科・科目の開設等

2. デジタル環境の整備と教育内容の充実

4. 情報・理数系学科コースの充実

5. 文理横断的な新しい普通科の設置

● 概要

「情報Ⅰ」全分野

生成AI・新シラバス完全対応。「情報Ⅰ」の知識を深め、ITの利活用に関する基礎的な知識だけでなく、これからの社会で重要になるAIについての知識が証明できる国家資格の取得を目指します。

ITパスポート試験対策講座

<対象>

文理を問わず全生徒を対象とし、共通教科「情報Ⅰ」で学習する「情報社会の問題解決」「コミュニケーションと情報デザイン」や「コンピュータとプログラミング」等の知識を体系的に定着させ、進学・就職に活かせる客観的なIT・経営リテラシーの習得としてご活用ください。

<期待される効果>

● 「情報Ⅰ」の学習内容の定着と深化

ITパスポート試験の出題範囲である「ストラテジ系（経営全般）」「マネジメント系（IT管理）」「テクノロジー系（IT技術）」の学習を通じて、高等学校学習指導要領における「情報Ⅰ」の目標である「情報社会の問題解決」「コミュニケーションと情報デザイン」「コンピュータとプログラミング」「情報通信ネットワークとデータの活用」に関する知識と技能を、より実践的かつ体系的に深めることができます

● DX人材としての素養と自己効力感の向上

ITに関する基礎知識だけでなく、企業活動、法務、経営戦略などのビジネス知識をバランスよく習得することで、Society5.0時代に求められる「情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力」を養います。

また、国家資格の取得という成功体験により、生徒の自己効力感を高め、進路実現に向けたアピールポイントとなります

● 最新の技術動向（AI・生成AI）への対応力育成

2024年4月のシラバス改定に対応したカリキュラムにより、今注目の「生成AI」や「AI技術」の仕組み、活用シーン、法的論点などの最新知識を習得できます。これにより、変化の激しい情報社会において、技術の進展と社会の変化を理解し、主体的に参画する態度を育成します

●ポイント

【ポイント1】新シラバス対応・生成AIカリキュラム拡充による「情報社会の進展」への対応

2024年4月のシラバス改定に完全対応し、特別教程として「生成AI」や「AI技術」に関するカリキュラムを拡充しています。AIの仕組みや活用シーンに加え、利用に伴う法的論点や情報セキュリティについても扱います。これは「情報Ⅰ（1）情報社会の問題解決」および「情報Ⅱ（1）情報社会の進展と情報技術」で求められる、新技術が社会に及ぼす影響（光と影）や、情報モラル・法規への理解を深める実践的な学習内容となります。

【ポイント2】「個別最適な学び」を実現するeラーニング形式

1回の講義動画は約20分で構成されており、生徒が通学時間などのスキマ時間を活用して、自分のペースで学習を進めることが可能です。標準学習期間は1.5ヶ月と短期集中型であり、部活動や他教科の学習と両立しながら、スマートフォンやタブレットを用いて「いつでも・どこでも」取り組める環境を提供します。これにより、生徒の学習の自己調整力を高めます。

ITパスポート試験対策講座はこんな方におすすめ

ITの知識を一から学びたいけれど...



学習時間がなかなかとれない方

就活で有利に



就活を考えている生徒の方

最短で資格を取得したい



試験対策を短期間でしたい方

※大学入試等でITパスポート試験合格者を優遇するところも増えています

●カリキュラム

- 第1教程 <ストラテジ系：企業活動／法務>
- 第2教程 <ストラテジ系：法務／経営戦略マネジメント>
- 第3教程 <ストラテジ系：経営戦略・技術戦略マネジメント>
- 第4教程 <ストラテジ系：システム戦略／まとめ>
- 第5教程 <マネジメント系：開発技術～システム監査>
- 第6教程 <マネジメント系：～まとめ／テクノロジー系：導入～>
- 第7教程 <テクノロジー系：基礎理論とアルゴリズム>
- 第8教程 <テクノロジー系：コンピュータシステム／ハードウェア>
- 第9教程 <テクノロジー系：ハードウェア／ソフトウェア>
- 第10教程 <テクノロジー系：ソフトウェア／データベース>
- 第11教程 <テクノロジー系：ネットワーク>
- 第12教程 <テクノロジー系：情報セキュリティ／まとめ>
- 問題演習 (頻出・100問)
- 問題演習 (新系統・100問)
- 模擬試験 (2回分)
- 特別教程 AI技術

● 参考価格

項目	内訳	小計（税込）
①授業実施	全13章（約19.5時間）+演習問題・模擬試験を実施 ※受講形態はeラーニングにてご提供 ※受講料は一人当たりの価格	22,000円
②教材費	※使用教材参照	0円
		合計22,000円

■ 受講期間

eラーニング視聴可能期間：3カ月

■ 使用教材

【令和8年度】いちばんやさしいITパスポート 絶対合格の教科書+出る順問題集

■ 留意事項

・参考価格につき、詳しくはお問い合わせください。ご希望条件に合わせお見積もりいたします。

●コンテンツイメージ

▼特別教程『生成AI入門』。アニメに登場する生徒たちとの掛け合いで進行するから、楽しく見られる！



▼新教程『ビジネスインダストリーにおけるAI・生成AI』を収録。利用シーン、法的論点、AIを実現している技術、情報セキュリティ面など、AIの基礎知識を一通りおさえた内容です。

ビジネスシステムとAI⑥

AIを利活用する上での脅威 ④ディープフェイク

ディープフェイク

・AIにより画像や動画を合成・加工して、現実の出来事のように思わせること（政治的攻撃や詐欺行為に悪用されやすい）



例：机上の紙を黒く塗りつぶすことで、不当な証拠による判決であるかのように思わせる

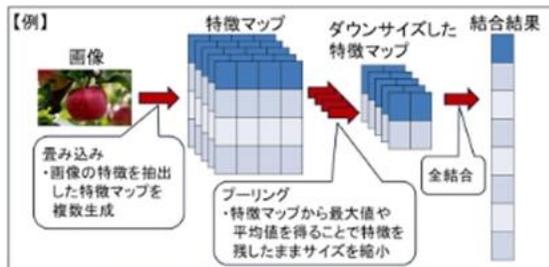


AIの技術③

基本的な考え方 ③CNN

CNN

・コンボリューション(畳み込み)ニューラルネットワークの略
・主に画像認識に用いられるディープラーニングの手法。



● ITパスポート資格概要

■ 資格名	ITパスポート
■ 資格区分	国家資格
■ 受験資格	受験資格なし。誰でも受験可能。
■ 試験日程	全国の試験会場で随時実施。日程・会場の詳細はITパスポート試験 試験案内と受験申込サイトでご確認ください。
■ 受験料	7,500円（税込）
■ 試験時間	120分
■ 試験形式	CBT（Computer Based Testing）方式。受験者はコンピュータに表示された試験問題に対して、マウスやキーボードを用いて解答します。※身体の不自由等によりCBT方式で受験できない方のために、春期（4月）と秋期（10月）の年2回、筆記による方式の試験を実施しています。詳しくはITパスポート試験 試験案内と受験申込サイトをご覧ください。
■ 出題数	小問：100問 ※総合評価は92問、分野別評価はストラテジ系32問、マネジメント系18問、テクノロジー系42問で行います。残りの8問は今後の出題する問題を評価するために使われます。
■ 出題形式	四肢択一形式
■ 出題内容	ストラテジ系（経営全般）：35問程度 マネジメント系（IT管理）：20問程度 テクノロジー系（IT技術）：45問程度
■ 合格基準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合評価点、分野別評価点のすべてが次の基準を満たすこと ・ 総合評価点 600点以上／1,000点（総合評価の満点） 分野別評価点 <ul style="list-style-type: none"> ストラテジ系 300点以上／1,000点（分野別評価の満点） マネジメント系 300点以上／1,000点（分野別評価の満点） テクノロジー系 300点以上／1,000点（分野別評価の満点）
■ 採点方式	IRT（Item Response Theory：項目応答理論）に基づいて解答結果から評価点を算出 知識問題：多肢選択式・200問程度。合格率：60～72%程度

ご興味がありましたら、以下からお問合せください。

問い合わせ先

ヒューマンアカデミー株式会社

TEL 0120-948-514 (平日10:00~18:00)

MAIL kidsinfo@athuman.com

ホームページ : <https://haec.athuman.com/shop/g/g1223T001/>